

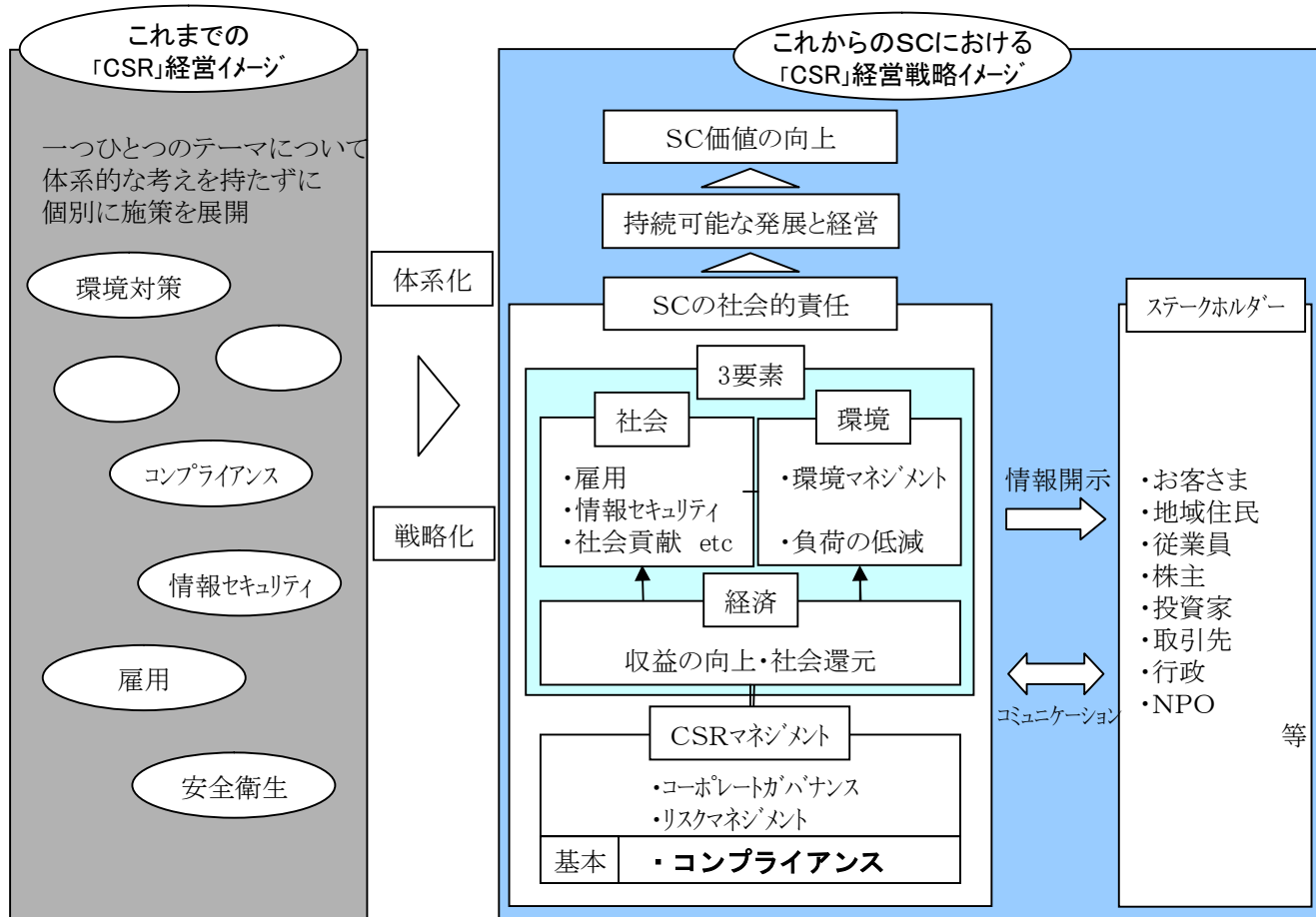
ショッピングセンターとコンプライアンスについて

近年、「企業は、社会の一員であり、社会との関わりなくしては企業は存在しえない」との基本認識から、企業の社会に対する責任（CSR）を多面的に捉えながら企業の経営を行っています。

私たちのショッピングセンター（SC）は、一つの単位として計画、開発、所有、管理・運営される小売・サービス業の複合集積施設であることから、科学的な経営手法を取り入れ、コアとなるステークホルダーがお互いに協力しながら、「計画性」「総合性」「統一性」をもって一体的に運営しています。またSCは地域生活者に対し、豊かな生活の実現のための提案を行い、地域の発展に貢献する施設であることは、企業と同じです。「社会の公器」として、いかなる方法と分野において社会に役立つべきかという基本的姿勢が貫かれていなければなりません。

SCが社会的責任を果たすにあたっては、ステークホルダーとの間に情報開示と双方のコミュニケーションが不可欠ですが、それぞれのSCがCSRに自主的に取り組むにあたっては、**倫理と法令遵守（コンプライアンス）が社会的責任（CSR）の基本**であることを十分認識する必要があります。

これからのSCにおける「CSR」経営戦略イメージを体系的にまとめると次のようになります。

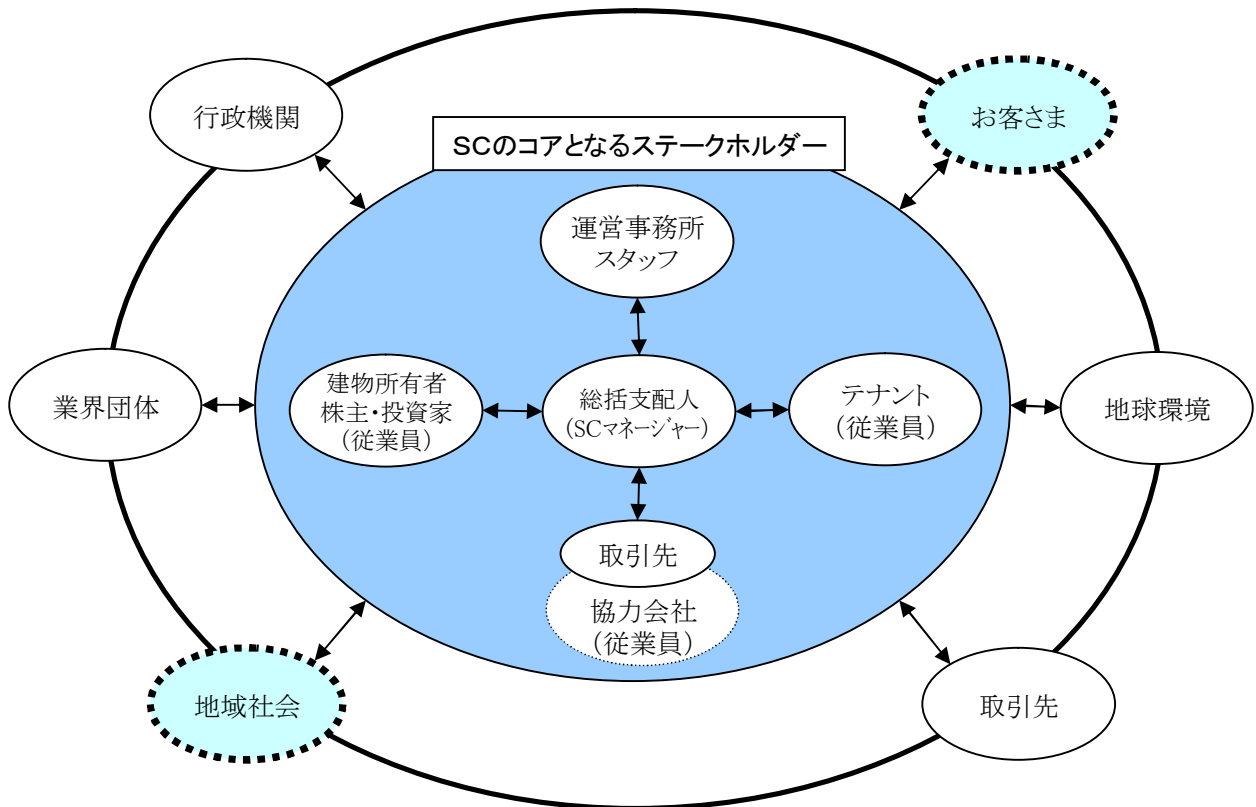


また、ステークホルダー（利害関係主体）ですが、SCは企業の経営とは異なり、コア（核）となるステークホルダーがSCの一体運営を推進する役割を担っています。

このコアとなるステークホルダーが良好なパートナーとしての関係性を保持しながら、SCのコンプライアンスに積極的な取り組みをすることが必要であると考え、このマニュアルを作成しました。みなさんがこのマニュアルの精神を尊重し、実践していくことを期待します。

【参考】

SCのコアとなるステークホルダーの概念図です。ご参考にして下さい。



SCを取り巻くステークホルダーのうち、「お客さま」・「地域社会」との良好な関係は特に重要です。

行動基準

- 1. 倫理と法令の遵守** 私たちは、SCの事業に従事するものとして社会の規範と倫理にのっとり、法令と規則を遵守して行動します。
- 2. SCの健全な経営と発展** 私たちは、公正で透明な事業活動を行い、SCの永続的で健全な発展をめざします。
- 3. お客様の満足と信頼** 私たちは、お客様の適格なニーズを把握し、社会的に有用な商品・サービスを提供することにより、顧客の満足と信頼を獲得します。
- 4. 情報管理の徹底** 私たちは、個人情報、お客様情報などの機密情報の管理を徹底します。
- 5. SC情報の積極的な開示** 私たちは、株主（SCの所有者）はもとより、広く社会とのコミュニケーションを行い、SC情報を積極的かつ公平に開示します。
- 6. 人権の尊重と職場環境の維持** 私たちは、お互いの個人と人権を尊重するとともに、快適で働きやすい職場環境の維持に努めます。
- 7. 公正な取引** 私たちは、公平・公正な立場で透明性の高い適正な取引を行います。
- 8. 反社会的勢力との対決** 私たちは、市民社会の秩序や安全を脅かす反社会的勢力・団体とは断固として対決します。
- 9. 「企業市民」としての社会貢献** 私たちは、「良き地域社会の一員」としてSC事業活動を通して積極的に社会貢献活動を行います。
- 10. 地域環境への配慮** 私たちは、自然と地域環境の保護のために、自主的・積極的に環境問題に取り組みます。